平成 25 年 3 月 4 日

各　　位

会 社 名　日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　　呉　文　繍
（コード番号 3751　東証マザーズ）
問合せ先　取締役経営企画本部長　　渡邉　和伸
TEL（03）-4476-8000（代表）

北海道釧路市に２か所の太陽光発電所が竣工
星が浦ソーラーウェイ（1.5MW）
音別ソーラーウェイ（0.7MW）

当社の連結子会社であるJAG国際エナジー株式会社が、北海道釧路市において2か所の太陽光発電所、星が浦ソーラーウェイ(1.5MW)、音別ソーラーウェイ(0.7MW)を完成いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

(別紙)
プレスリリース資料
『北海道釧路市に２か所の太陽光発電所が竣工　星が浦ソーラーウェイ（1.5MW）　音別ソーラーウェイ（0.7MW)』

以上

日本アジアグループ

－News Release－

各 位

2013年 3月4日
日本アジアグループ株式会社

北海道釧路市に2か所の太陽光発電所が竣工

星が浦ソーラーウェイ（１．５MW）
音別ソーラーウェイ（０．７MW）

グリーン・コミュニティの実現を目指し、国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社（コード：3751、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：呉 文 繍、以下「日本アジアグループ」）傘下の、JAG国際エナジー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木村泰宏）は、このたび北海道釧路市（蝦名大也市長）において 2 か所の太陽光発電所、星が浦ソーラーウェイ（1.5MW）、音別ソーラーウェイ（0.7MW）を完成させ、本日竣工式を執り行いました。

星が浦ソーラーウェイ、音別ソーラーウェイはそれぞれ、一般家庭の約 450 世帯分、210 世帯分※1 に相当する規模の太陽光発電所で、発電した電力はすべて北海道電力に売電いたします。パネルは高い実発電量の実績を持つソーラーフロンティア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：亀田 繁明）製の CIS 太陽電池モジュールを採用しています。

日本アジアグループは再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもとメガソーラー発電所の開発に向け、これまでの実績により培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所の開発を行うとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを進めてまいります。

※ 1 住宅に設置する太陽光発電システムの平均設置容量：3.0～3.5kW（当社調べ）



■星が浦ソーラーウェイの概要

立　地　場　所	釧路市星が浦５丁目１番地 西港臨海地域
地　　目	雑種地、原野（工業団地用地）
立　地　面　積	約４０，０００㎡
出　　力	約１．５MW
パ ネ ル 枚 数	１０，２００枚
事　業　費	約５億５千万円
施　工　監　理	国際ランド＆ディベロップメント㈱



■音別ソーラーウェイの概要

立　地　場　所	釧路市音別町若草１丁目 音別工業団地
地　　目	宅地（工業団地用地）
立　地　面　積	約１７，５００㎡
出　　力	約０．７MW
パ ネ ル 枚 数	４，６８０枚
事　業　費	約２億５千万円
施　工　監　理	国際ランド＆ディベロップメント㈱



以上

【日本アジアグループについて】

日本アジアグループは、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名　　称】 日本アジアグループ株式会社（持株会社）
【上 場 市 場】 東京証券取引所マザーズ（コード：3751）
【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資　本　金】 38 億円
【従 業 員 数】 2,754 人（連結）（2012 年 4 月末現在）
【子 会 社 数】 69 社（2012 年 4 月末現在）

【お問い合わせ先】
日本アジアグループ株式会社
経営企画本部　コーポレート・コミュニケーション部　：　鈴木・船橋
TEL：03-3288-5704　e-mail：press@japanasiagroup.jp　URL：http://www.japanasiagroup.jp/